

- 問1 江戸時代後期の1808年、幕府の命を受けて北方の調査を行い、それまで半島か島か不明であった樺太（サハリン）が、実際にはユーラシア大陸から切り離された島であることを確認した人物は誰ですか。 （2023年 北海道公立入試 類似）
1. 伊能忠敬                      2. 高田屋嘉兵衛                      3. 最上徳内                      4. 間宮林蔵
- 問2 江戸時代後半、杉田玄白らが西洋の解剖書を翻訳した『解体新書』を出版するなど新しい学問が発展する中で、日本古来の精神や文化を研究しようとする学問も大成されました。この学問の名称と、本居宣長が30年以上をかけて完成させた、古代の歴史書を研究した著作の組み合わせとして正しいものを選択してください。 （2018年 高知県公立入試 類似）
1. 国学と『古事記伝』                      2. 儒学と『学問のすゝめ』                      3. 国学と『奥の細道』                      4. 蘭学と『解体新書』
- 問3 江戸幕府が1641年にオランダ商館を長崎の出島に移し、ヨーロッパ諸国の中でオランダのみに貿易を許可した背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 茨城県公立入試 類似）
1. オランダが、鎖国体制下でも日本からキリスト教の宣教師を自由に受け入れることを約束したから。                      2. オランダはキリスト教の布教を目的とせず、貿易のみを行う姿勢を幕府に示したから。                      3. オランダがスペインやポルトガルよりも先に、日本全国の地図を作成して幕府に献上したから。                      4. オランダとの貿易によって、日本国内の銀の流出を完全に防ぐことができるようになったから。
- 問4 江戸幕府の8代将軍・徳川吉宗が享保の改革において、キリスト教に関係のない漢訳洋書の輸入制限を緩和した主な目的として、最も適切なものはどれですか。 （2021年 奈良県公立入試 類似）
1. 海外の文学作品を広く紹介し、日本独自の新しい文化を創出させるため                      2. キリスト教の教えを広く普及させることで、民衆の道徳心を高めるため                      3. 農業や天文などの産業に役立つ実学を奨励し、幕府の政治や社会に役立てるため                      4. 長崎以外の港でも海外貿易を自由に行わせ、幕府の財政を潤すため
- 問5 徳川家康が創設した江戸幕府において、後に松平定信が主導した「寛政の改革」の背景や内容として、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 千葉県公立入試 類似）
1. 幕府の教育機関である昌平坂学問所で、朱子学以外の講義を禁止して武士の思想統制を図った。                      2. 比叡山延暦寺などの有力寺院と連携し、全国にキリスト教の布教を許可することで海外貿易を促進した。                      3. 関ヶ原の戦いの直後、不安定だった幕府の財政を立て直すために新田開発を全国規模で実施した。                      4. 最澄が比叡山に建立した天台宗の勢力を抑制するため、寺院諸法度を初めて発令した。
- 問6 産業革命が社会に与えた影響やその仕組みについて述べた文として、背景や因果関係が正しいものはどれですか。 （2024年 福井県公立入試 類似）
1. 蒸気機関の導入によって農業生産が中心の社会となり、都市から農村への人口移動が激化した。                      2. 手作業による伝統的な職人技術の価値が高まり、ギルドと呼ばれる同業者組合が経済を主導した。                      3. 生産の機械化が進んだことで労働時間が大幅に短縮され、すべての労働者が平等に富を享受できるようになった。                      4. 機械工業の発展により資本主義社会が確立し、資本家が労働者を雇って生産を行う仕組みが広まった。
- 問7 大塩平八郎の乱は、わずか半日ほどで鎮圧されたにもかかわらず、その後の江戸幕府の政治に大きな影響を与えました。この乱が幕府にとって極めて衝撃的であったとされる主な理由は、どのような点にありますか。 （2023年 熊本県公立入試 類似）
1. この乱をきっかけに、鎖国政策が完全に廃止されることが決定したから。                      2. 朝廷が幕府の制止を振り切り、反乱軍を正式に支援する宣言を出したから。                      3. 幕府を支える側であるはずの元役人が、幕府の直轄地で反乱を起こしたから。                      4. 鉄砲や大砲などの西洋式兵器が、日本で初めて組織的に使用されたから。
- 問8 18世紀前半、徳川吉宗が幕府の財政難を解消するために実施した「享保の改革」において、大名に対して石高1万石につき100石の米を献上させる代わりに、参勤交代による江戸滞在期間を短縮することを認めた制度を何といいますか。 （2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 株仲間の解散                      2. 地租改正                      3. 生類憐みの令                      4. 上米の制
- 問9 18世紀後半に世界で最初に産業革命が始まった国と、その技術革新において心臓部となった動力機関の組み合わせとして正しいものはどれか。 （2017年 岡山県公立入試 類似）
1. フランス — 蒸気機関                      2. ドイツ — 内燃機関                      3. アメリカ — 電気モーター                      4. イギリス — 蒸気機関
- 問10 17世紀半ばに確立された江戸幕府の対外政策において、当時の貿易の実態を説明した文章として正しいものはどれですか。 （2017年 福岡県公立入試 類似）
1. 幕府が貿易を統制し、中国（清）やオランダとの取引を長崎の出島などに限定して認めた                      2. アメリカやイギリスなどの欧米諸国に対し、各地の港を広く開放して自由貿易を認めた                      3. 鎖国の完成により、一切の外国船の来航および外国製品の買い入れを全面的に禁止した                      4. 幕府から許可証を与えられた朱印船が、東南アジア各地の港へ自由に渡航して貿易を行った
- 問11 19世紀に起こった歴史的な出来事として適切なものはどれですか。 （2022年 青森県公立入試 類似）
1. コロンブスが大西洋を横断して西インド諸島に到達した                      2. レーニンの指導のもとでロシア革命が起こった                      3. 中国大陸を約300年間支配した唐が滅んだ                      4. イギリスと清の間でアヘン戦争が起こった
- 問12 18世紀後半から19世紀にかけて、イギリスで始まった産業革命により世界の貿易構造は大きく変化しました。1810年頃に境に、それまで盛んだった「インドからヨーロッパへの綿織物の輸出」が激減し、逆に「イギリスからアジアへの綿織物の輸出」が急増した背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 大分県公立入試 類似）
1. インドで伝統的な手工業が発展し、イギリス産よりも高価で希少な製品のみを輸出する方針に転換したため                      2. 蒸気機関を利用した機械の導入により、綿織物の安価な大量生産が可能になったため                      3. 石炭ではなく石油を主な燃料とする内燃機関が発明され、アジアへの輸送コストが大幅に低下したため                      4. イギリス政府がインド産の綿織物に高い関税をかけ、自国の手工業製品を保護する政策を強化したため
- 問13 江戸時代の大阪は、全国から多くの物資が集まる流通の中心地として「天下の台所」と呼ばれました。1700年代初頭の統計によれば、大阪へ運び込まれた商品のうち、菜種や材木、肥料用の千鰯（ちいわし）などを抑えて、取引額が圧倒的に第1位であった品物は何ですか。 （2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 米                      2. 大豆                      3. 綿布                      4. 生糸